

## PRESS INFORMATION

2012年9月23日  
株式会社日本レースプロモーション

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン

### 第6戦SUGO決勝結果速報

伊沢拓也 (ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)  
ポール ツー フィニッシュで初優勝を飾る！

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第6戦スポーツランドSUGOラウンド決勝レースが、9月23日宮城県スポーツランドSUGO国際ショナルレーシングコース（1周3,704m）を68周、トータル251.872kmで争われ、ポールポジションからスタートした伊沢拓也（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が1時間42分45秒648（平均速度147.073km/h）で、トップを一度も譲ることなく初優勝を飾った。2番手にはチームメイトの塚越広大（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が1時間42分46秒921で続き、3番手はロイック・デュバル（チーム キグナス スノコ）1時間42分48秒003だった。

なおスポット参戦の佐藤琢磨（チーム 無限）は、予選14番手の位置からスタートし、入賞まであと一步届かず9位で初参加のフォーミュラ・ニッポンを終了した。

また第6戦終了時のシリーズポイントランキングは、中嶋一貴（ペトロナス・チーム・トムス）が38ポイントでトップだが、以下2番手の塚越広大（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が37ポイント、3番手のアンドレ・ロッテラー（ペトロナス・チーム・トムス）が33ポイント、4番手の伊沢拓也（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が32ポイント、5番手のジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ（チーム インパル）が31ポイントで続き、チャンピオンシップ争いは混戦のまま11月3～4日最終戦鈴鹿ラウンドを迎えることとなる。

#### ■9月23日主催者発表

- ・大会延べ入場者数（9/22、23の2日間）：15,000人
- ・レース時の天候／コース状態：雨／ウェット（17：45発表）
- ＊記録の詳細は添付の「決勝レース正式順位結果表」をご参照ください。



#40 伊沢拓也 (ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)



#15 佐藤琢磨 (チーム無限)

### 第6戦終了時点

#### ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	2	中嶋一貴	38		10	6	4	9	5	4		
2	41	塚越広大	37	-1	8	4	11	0	6	8		
3	1	アンドレ・ロツテラー	33	-5	4	11	0	10	8	0		
4	40	伊沢拓也	32	-6	4	5	8	0	4	11		
5	19	J.P.デ・オリベイラ	31	-7	6	8	0	3	11	3		
6	8	ロイック・デュバル	20	-18	0	0	6	5	3	6		
7	7	大嶋和也	20	-18	5	1	3	6	0	5		
8	20	松田次生	15	-23	1	3	5	4	2	0		
9	38	平手晃平	6	-32	0	0	2	2	1	1		
10	16	山本尚貴	4	-34	2	2	0	0	0	0		
11	10	金石年弘	2	-36	0	0	0	0	0	2		
12	39	国本雄資	2	-36	0	0	1	1	0	0		
	16	佐藤琢磨	0	-38	-	-	-	-	-	0		
	3	安田裕信	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	31	中嶋大祐	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	32	小暮卓史	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	18	折目遼	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	62	嵯峨宏紀	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	11	中山友貴	0	-38	-	-	-	0	0	-		

※斜体は優勝、太字はP.P.

全戦が有効

#### チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	69		14	16	4	18	13	4		
2	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	66	-3	11	9	18	0	10	18		
3	19,20	TEAM IMPUL	45	-24	7	11	5	7	12	3		
4	8	Team KYGNUS SUNOCO	20	-49	0	0	6	5	3	6		
5	7	Team LeMans	20	-49	5	1	3	6	0	5		
6	38,39	Project μ/cerumo・INGING	8	-61	0	0	3	3	1	1		
7	16	TEAM 無限	4	-65	2	2	0	0	0	0		
8	10	HP REAL RACING	2	-67	0	0	0	0	0	2		
	31,32	NAKAJIMA RACING	0	-69	0	0	0	0	0	0		
	3	KONDO RACING	0	-69	0	0	0	0	0	0		
	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-69	0	0	0	0	0	0		
	18	SGC by KCMG	0	-69	0	0	0	0	0	0		

※斜体は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

#### 選手権ポイントシステム

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	PP
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

※2レース制に限り第1レース、第2レースの勝者に通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

#### 2012年 開催スケジュール

日程	ラウンド	開催サーキット
4/ 14~15	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
5/ 12~13	第2戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
5/ 26~27	第3戦 オートポリス	オートポリス
7/ 14~15	第4戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8/ 4~ 5	第5戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
9/ 22~23	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11/ 3~ 4	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第6戦 スポーツランドSUGO エントリーリスト

(シャーシ：FN09、タイヤ：ブリヂストン)

No.	ドライバー	生年月日 出身	チーム 監督	エンジン
1	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 舘 信秀	TOYOTA RV8K
2	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県		
3	安田 裕信 Hironobu Yasuda	1983.11.11 日本 滋賀県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
7	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987.4.30 日本 群馬県	Team LeMans チーム ルマン 武藤 裕作	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	1982.6.12 フランス	Team KYGNUS SUNOCO チーム キグナス スノコ 土屋 武士	TOYOTA RV8K
10	金石 年弘 Toshihiro Kaneishi	1978.12.19 日本 大阪府	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
15	佐藤 琢磨 Takuma Sato	1977.1.28 日本 東京都	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県		
18	折目 遼 Ryo Orime	1982.6.26 日本 京都府	SGC by KCMG エスジーシー バイ ケーシーエムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
19	ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	TEAM IMPUL チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	1979.6.18 日本 三重県		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本 愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県		
38	平手 晃平 Kohei Hirate	1986.3.24 日本 愛知県	Project μ/cerumo・INGING プロジェクト・ミュ/セルム・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
41	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	1983.4.25 日本 愛知県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギ ル・ボセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K

## ご参考

### 1. フォーミュラ・ニッポン

全日本選手権フォーミュラ・ニッポンは、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートにより1996年にスタート。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースで、全国5か所のサーキットを転戦。本年は全7戦+特別戦1戦を開催する。

### 2. シリーズ賞典

シリーズドライバーズチャンピオンには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯、観光庁長官杯が贈られる。またシリーズチャンピオン・チームには経済産業省より経済産業大臣杯が贈られる。

### 3. レース車両

シャシーは米国スィフト・エンジニアリング社製のFN09。エンジンはトヨタとホンダが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、TOYOTA RV8KまたはHONDA HR12Eを使用する。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイク。

### 4. オーバーテイクシステム

フォーミュラ・ニッポン独特の仕組みで、ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数の上限がアップする。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。本大会ではポイントリーダーの中嶋一貴がリーダーズレッドのオーバーテイクランプを装着する。

### 5. 公式予選（ノックアウト方式）

決勝レースのスタート位置を決定するためにQ1、2、3の、計3回の予選が行われる。本大会のように18台エントリーの場合にはQ1（20分間）で14位から18位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2（7分間）を行い9～13位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3（7分間）を行い、1～8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければノックアウト（脱落）されることから、ノックアウト方式（勝ち抜き戦）と呼ばれる。

## 大会概要

- 大会名称：2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第6戦 スポーツランドSUGO
- 併催：アチーブメント全日本フォーミュラ3選手権 第11戦、第12戦、第13戦
- 開催日：2012年9月22日(土)～23日(日)  
予選スタート 9/22(土) 13:40  
決勝スタート 9/23(日) 15:00
- 開催地：スポーツランドSUGOインターナショナルレーシングコース(宮城県)  
(決勝レース距離：3,704m/1周 × 68周 = トータル251.88km)
- 主催：株式会社 菅生、菅生スポーツクラブ(SSC)
- 公認：国際自動車連盟(FIA) / 一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)
- 認定：株式会社日本レースプロモーション(JRP) / 日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
- 後援：公益社団法人宮城県観光連盟、村田町、観光庁、河北新報社

### 【TV放映予定】

- 「BSフジ」：9月29日(土) 18時00分～18時55分  
再放送10/6(土) 18時00分～18時55分
- 「J SPORTS」：ライブ中継
- 「YAHOO! GyaO!」：大会終了14日後、24:00よりオンデマンド配信 (<http://gyao.yahoo.co.jp/>)  
\*放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、FN公式ホームページ (<http://www.f-nippon.co.jp/>) でご確認ください。

\*この件に関するお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。  
またレースのご視察も承りますので、お気軽にご連絡ください。  
担当：遠藤清人 (MP: 090-3401-8112) (e-mail: [media@f-nippon.co.jp](mailto:media@f-nippon.co.jp))  
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.f-nippon.co.jp/>)  
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル  
Tel: 03-3237-0131 Fax: 03-3237-0135



Formula NIPPON

Japanese Championship Formula NIPPON Round 6



全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第6戦

2012 アチーブメント 全日本フォーミュラ3選手権 第11戦&第12戦&第13戦
NETZCUP ヴィッツレース 2012 東北シリーズ 第3戦
MUGEN POWER Cup CIVIC One Make Race 第4戦
JAF 東北スーパーFJ選手権 第3戦



9.22 sat. 23 sun.

No. 38

(全日本 No.23)

主催：(株)菅生・菅生スポーツクラブ (S. S. C.)

2012年 全日本選手権
フォーミュラ・ニッポン第6戦 スポーツランド SUGO 決勝レース 正式順位結果表

START : 15:00
FINISH : 16:42
発表 18:15

Table with columns: Pos, No., Driver, Team, Engine, Laps, Time, Delay, Ave.km/h, Fastest Lap. Lists race results for 15 drivers, including positions, names, teams, and lap times.

参加台数:18台 出走台数:18台 完走台数:15台

ベストラップ: 8 ロイック・デュバル 1'22.534 49/68 161.574km/h

セーフティカー(SC)スタート

①15:00.05~15:09.08、②16:25.09~16:35.53 セーフティカー(SC)を導入した

※No. 62の車両は、国際モータースポーツ競技規則付則H項違反(セーフティカー導入中のストップ)により、訓戒のペナルティが科された。(裁定時刻 17:30)

計時委員長

大会競技長

審査委員長

(Shigemi Emoto)

(Yasushi Otani)

(Kazunari Yamanashi)

本大会にて実施したドーピング検査の分析結果により、JAFが競技結果成績に訂正を行うことがあります。